

科目コード	授業科目名	単位数・学期	受講年次	授業区分	担当教員名
90230	比較芸術学特殊研究A (偶数年度開講)	2単位 前期	1・2	講義	土屋 誠一

## ■テーマ

作品およびテキストの深い読解

## ■授業の概要

第2次大戦後以降の現代美術の理論について、作品およびそれに関するテキストの読解をし、他の表現領域(写真、映画 etc.) や、表象をめぐる政治学との比較考察を目的とする。

## ■到達目標

作品やテキストの読解力を身につけること。

## ■授業計画・方法

下記はあくまで目安であり、受講者の関心や必要性に応じて、授業内容は検討する。研究や実制作に役立つ理論的ツールを提供することを主眼とするためである。

- 第1回 イン트로ダクション
- 第2回 現代美術(基礎編)
- 第3回 現代美術(作品分析編)
- 第4回 現代美術(テキスト読解編)
- 第5回 現代美術(総体的分析編)
- 第6回 映像芸術(基礎編)
- 第7回 映像芸術(作品分析編)
- 第8回 映像芸術(テキスト読解編)
- 第9回 映像芸術(総体的分析編)
- 第10回 現代建築(基礎編)
- 第11回 現代建築(作品分析編)
- 第12回 現代建築(テキスト読解編)
- 第13回 現代建築(総体的分析編)
- 第14回 その他、現代の諸芸術
- 第15回 総括

※定期試験は実施しない。

## ■履修上の留意点(授業以外の学習方法を含む)

- ・漫然と講義を聴くだけではなく、履修者の主体的かつ積極的な授業参加が求められる。

## ■成績評価の方法・基準

【方法】受講態度(100%)

【基準】予習復習含め、授業内容の理解度で成績を判定するので、受講態度で判断する。

芸術文化学研究科(博士課程)の学生には、専門家としての独創的かつ学術的な達成を求める。

## ■教科書・参考文献(資料)等

- 教科書 特になし。
- テキスト 講義の過程で適宜紹介する。
- 参考文献 講義の過程で適宜紹介する。